

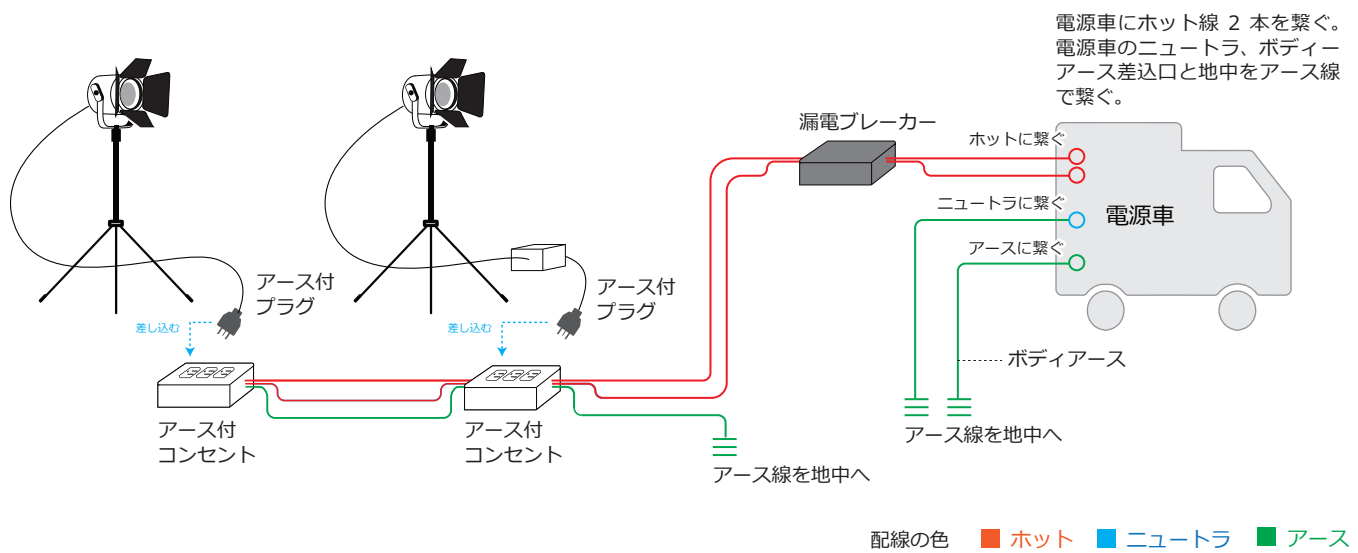
漏電ブレーカー使用時の配線方法

プールサイドや雨降らしの撮影時に使用する場合はこちらを参照する
(電源車を使用する場合)

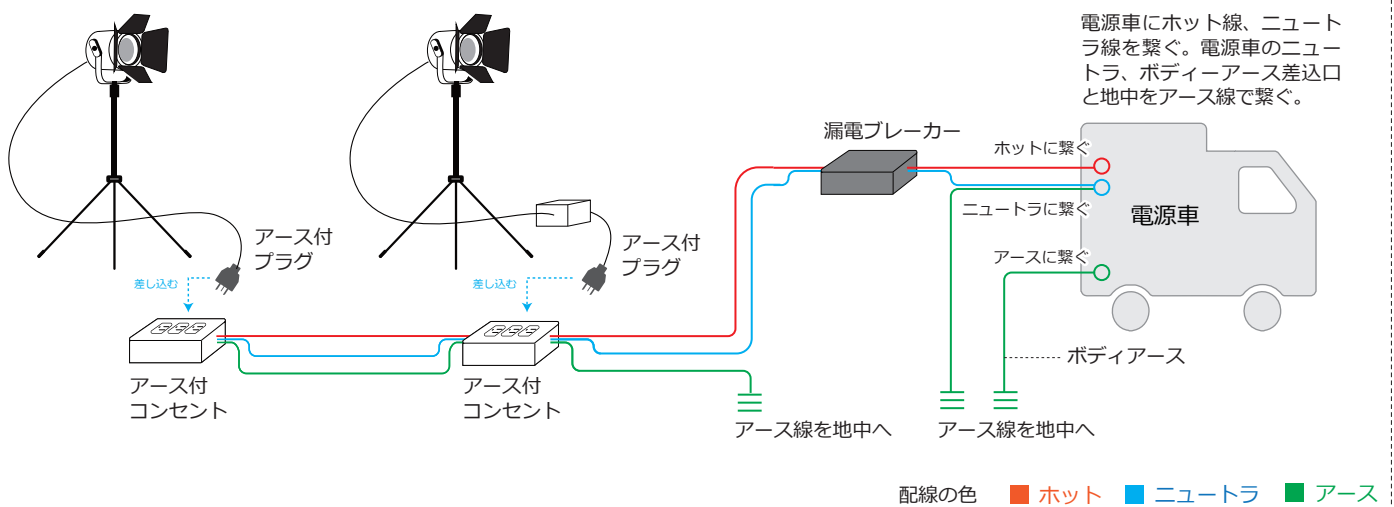
注意事項

- ①アースを配線しないと漏電ブレーカーは作動しない為、必ず配線すること。
- ②漏電ブレーカー設置時もゴム手袋などを使用し、注意して下さい。
- ③漏電ブレーカーを設置することでブレーカーの反応が良くなり、電源が遮断することがあるので、パソコンやモーションコントロールの電源等は別電源で配線することを推奨します。
- ④单相三線式のゼネ車に限ります。

電源車（フローティング）の配線方法 200V バージョン



電源車（フローティング）の配線方法 100V バージョン



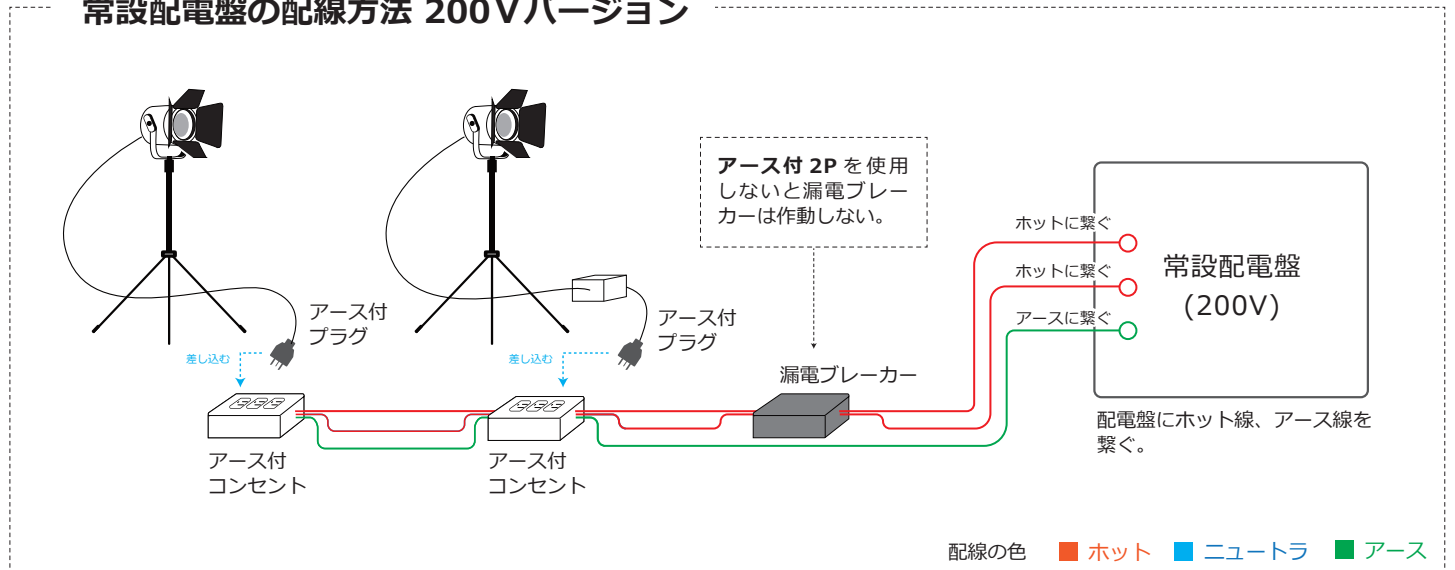
漏電ブレーカー使用時の配線方法

プールサイドや雨降らしの撮影時に使用する場合はこちらを参照する
(常設配線盤を使用する場合)

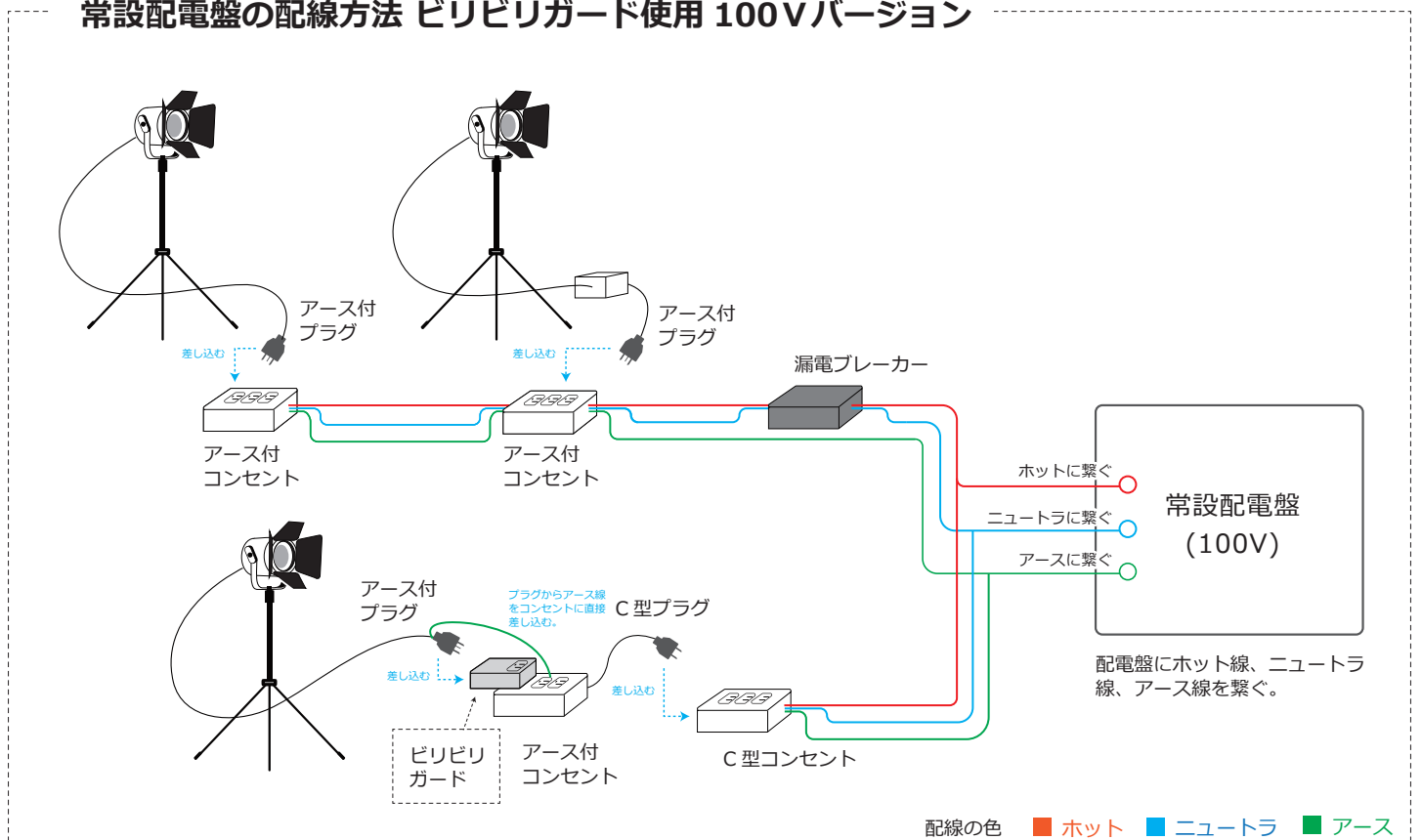
注意事項

- ①アースを配線しないと漏電ブレーカーは作動しない為、必ず配線すること。
- ②漏電ブレーカー設置時もゴム手袋などを使用し、注意して下さい。
- ③漏電ブレーカーを設置することでブレーカーの反応が良くなり、電源が遮断することがあるので、パソコンやモーションコントロールの電源等は別電源で配線することを推奨します。

常設配電盤の配線方法 200Vバージョン



常設配電盤の配線方法 ビリビリガード使用 100Vバージョン

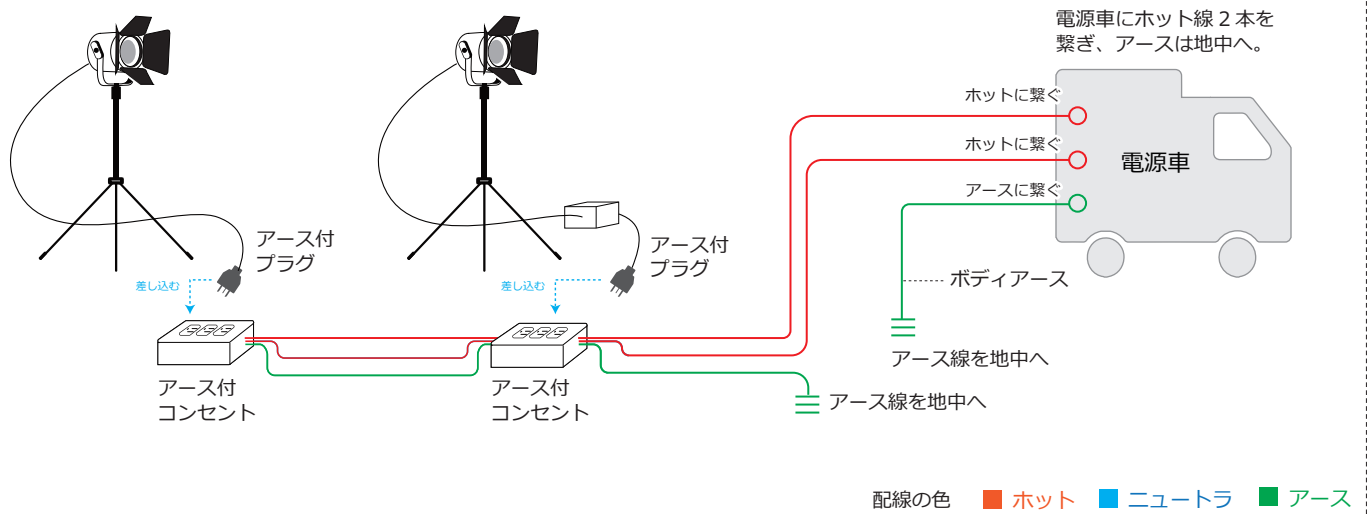


通常のアース配線方法（電源車を使用する場合）

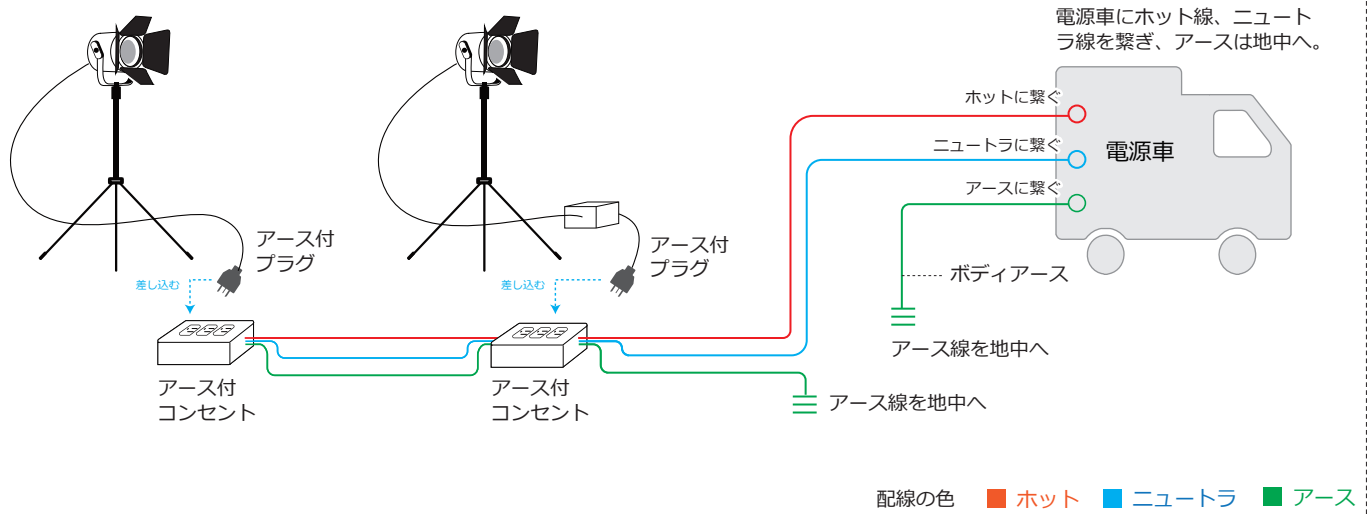
注意事項

- ①アースを正しく配線することで、漏電による感電を軽減できる。
- ②アースを正しく配線することで、使用機材や器具から発するノイズを軽減できる。
- ③アースを正しく配線することで、使用機材や器具の不具合故障の原因を軽減できる。

電源車（フローティング）の配線方法 200V バージョン



電源車（フローティング）の配線方法 100V バージョン

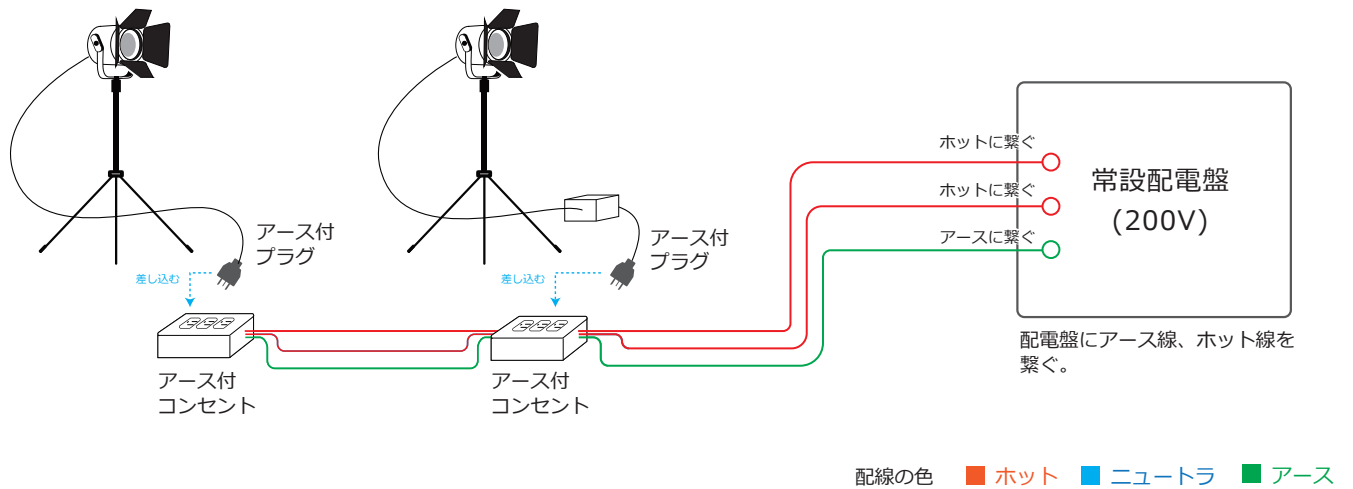


通常のアース配線方法（常設配線盤を使用する場合）

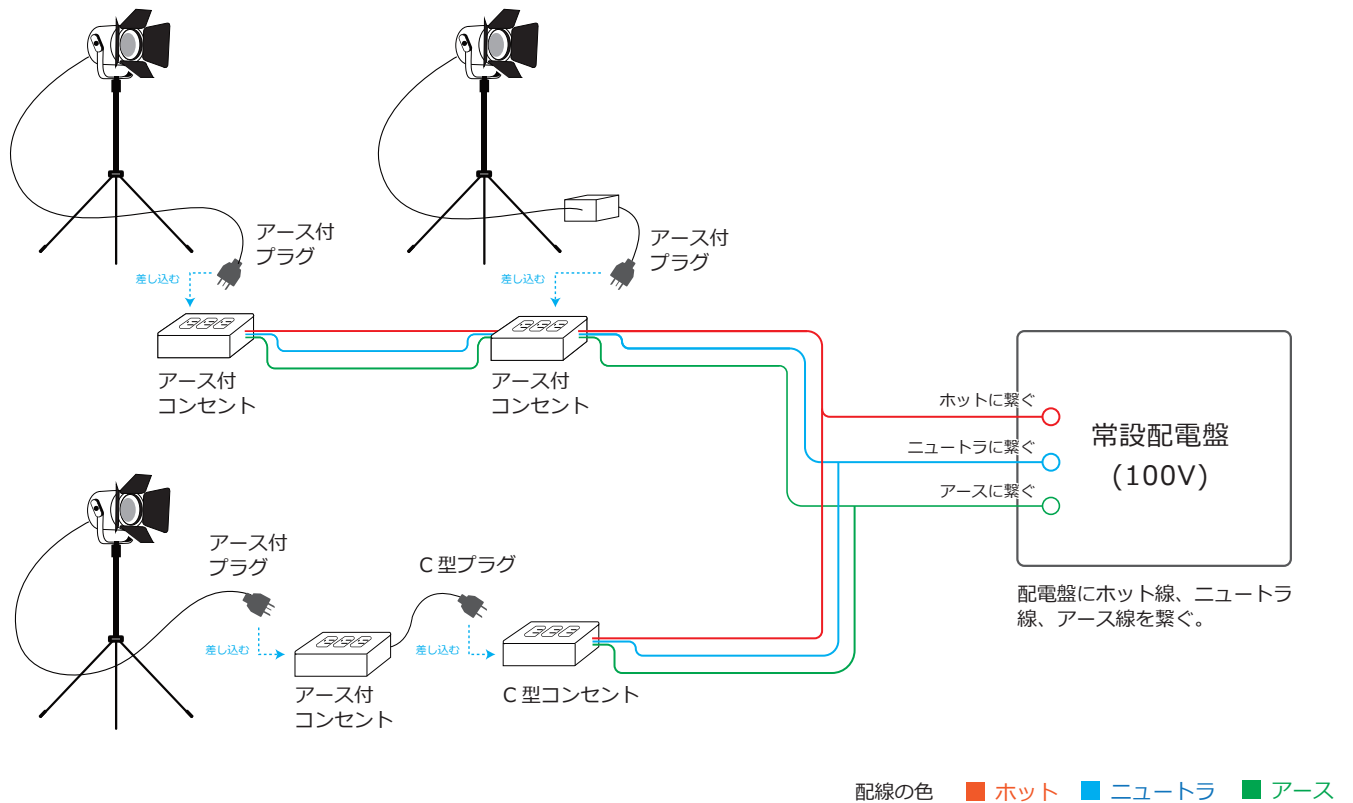
注意事項

- ①アースを正しく配線することで、漏電による**感電を軽減**できる。
- ②アースを正しく配線することで、使用機材や器具から発する**ノイズを軽減**できる。
- ③アースを正しく配線することで、使用機材や器具の**不具合故障の原因を軽減**できる。

常設配電盤の配線方法 200Vバージョン



常設配電盤の配線方法 100Vバージョン



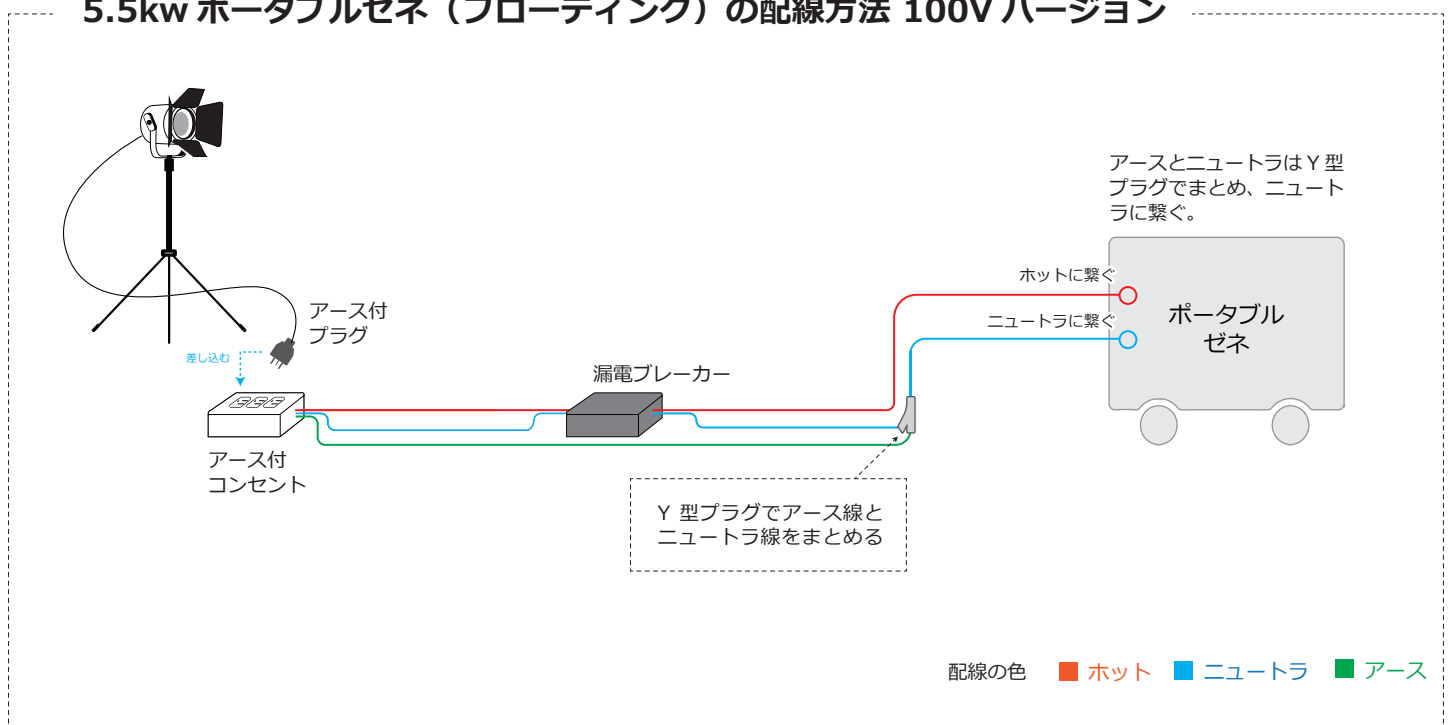
漏電ブレーカー使用時の配線方法

プールサイドや雨降らしの撮影時に使用する場合はこちらを参照する
(5.5kw ポータブルゼネを使用する場合)

注意事項

- ①オールホンダ承認済みではありますが、使用者の責任に於いてご使用下さい。
- ②アースを配線しないと漏電ブレーカーは作動しないため、必ず配線すること。
- ③漏電ブレーカー設置時もゴム手袋などを使用し、注意して下さい。
- ④漏電ブレーカーを設置することでブレーカーの反応が良くなり、電源が遮断することがあるので、パソコンやモーションコントロールの電源等は別電源で配線することを推奨します。
- ⑤200V 使用に関してはご使用できません。

5.5kw ポータブルゼネ（フローティング）の配線方法 100V バージョン



漏電による身体への影響

